

いよいよ卒園シーズン。卒園、入園、進級など、この時期は大人も子供も、生活環境が大きく変わる時期となりますね。保育園では今まさに、卒園式や、新しく入園されてくる子ども達を迎え入れる準備で大忙しです。



卒園する子ども達は連日のように式の練習に励み、本番が近づくにつれ緊張度が高まっているようです。在園児も1つ上のクラスになるということに対して胸躍らせ、子ども達なりに心の準備をしているのではないのでしょうか。1つ1つの経験が、子ども達にとってかけがえのない思い出となるといいですね。

<2~3月の活動>

2月…《雪遊び》



2週続けての大雪でしたね。大人にはうんざりでも、子ども達は嬉しいものです。真っ白になった園庭や屋上で、思いきり雪遊びをしました。みんなで雪だるまやかまくらを作ったり、雪合戦をしたり。「冷た〜い」「寒い〜」などと言いながらも、雪の感触を楽しんでいました。



3月…《お魚解体ショー》

いつも保育園に美味しいお魚を届けてくれているお魚屋さんが、子ども達のためにお魚の解体ショーをしてくださいました。いろいろなお魚や、タコ、イカなどをじっくり見せてくれたあと、ブリを見事な包丁さばきで解体してくださいました。一尾のお魚がいつもの見慣れた切り身になるまで、子ども達は真剣に見入り、命が命を育てていることを教わりました。



子育てワンポイント！



3月3日は耳の日でしたね。子どもの耳掃除は、耳が小さいうえに、子どもが嫌がったりしますので難しいものです。まずは耳について知りましょう。

☆耳が持つ2つの働き☆

① 音を聞く働き

音の高低、大小、誰の声か、などを聞き分けます。音はまず、外耳道に入り鼓膜を振動させます。その後順番に中耳の耳小骨(じしょうこつ)、内耳の蝸牛(かぎゅう)に伝わった後、聴神経を経て脳に伝わることで、音が聞き分けられます。真正面から聞こえた音は左右の耳に同じ強さで聞こえますが、片側からだ、音の近い耳が強くと聞こえます。つまり耳が2つあることによって、音の方向を聞き分けることができているのです。

② 体のバランスをとる働き

まっすぐ立って歩行できるのも、走っていて転ばないもの、平均台の上を歩いたりできるのも、内耳の三半規管というところが、体の傾きや動きなどを感じ取っているからです。



☆耳垢を掃除する時は・・・☆

耳の中が良く見える明るい所で、子どもの頭が動かないようにして安全な場所で行いましょう。お風呂上りは皮膚がふやけて傷つきやすいのでなるべく避け、耳の入口付近は綿棒などで簡単に取れますが、耳の奥の方は皮膚が薄く傷つきやすいので無理せず耳鼻科で取ってもらうのも1つの方法です。



子育て情報「きたはら」は、子ども達の健康と心豊かな成長支援を目的に、田無北原保育園が発行している地域情報紙です。ホームページでもご覧いただけます。

田無北原保育園では、地域の方々に行事の開放をしています。

育児相談、体験、園庭開放も随時行っておりますのでお気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ Tel : 042-467-8080

URL : <http://kitahara-ns.org/>

田無北原保育園

検索



==== 社会福祉法人 大誠会 ====
田無北原保育園 (私立認可園)
田無保育園 (公立園運営受託)

